

## さんかくひとりごと

### ～私たちが年を重ねるといふこと？～

誰もが平等に経験することの一つに年を重ねるといふことがある。最近何気なく見ていたドラマに引き込まれた。服作りの職人として生きてきた男性が病気で視力を失いつつある。失明に備えて点字を学び、白杖を使って歩行の練習をしながら自身につぶやく。「老いるといふことは経験と知恵を得る代わりに体の機能を失っていく過程かもしれない。ある人は聞くことを、またある人は歩くことを、そして別のある人はその経験と知恵さえも失い、認知症の暗闇に落ちたりもする。幸いなことに私は視力だけを失っていく。私にはまだ丈夫な足と、世の中のことを聞ける耳と、こんな自分を受け止められる知恵が残っている。感謝しよう。ありがたいと思おう…」と空を仰ぐ。

ドラマの中のひとコマだったが妙に心に響いた。困難はいつどういう形で訪れるのかは誰にも分らない。つい最近までできていたことが今日は困難になるなんて想像もつかないことだったが、そのような事態を見聞きする機会が多くなっている。それが、親族だったり、親しい友人だったりすると他人事ではなくなる。できないことをあれこれ考えず、まだできていることに着眼しながら年を重ねていくことができたらいいなあ～と強く思う。そうだ、私たちには経験といふ知恵があるのだから…

(森)

久しぶりに朝ドラにどっぷりつかって過ごした。まさに多様性がぎゅっと詰まった物語ではないか。それぞれの人物が年を重ねながら成長する姿に共感しながら視聴した。日本初の弁護士資格を取得した女性がモデルになった話だったが、その1年後輩で4番目に資格を取得した女性弁護士が秋田にいたということを知った。80歳になるまで弱い立場の人たちのために働いていたと息子が語っていた。心から元気になった話だ。



## ボランティア編集委員の編集後記

生まれて初めての一人旅をしてきた。昔から好きだったルートレックの絵を見に。展覧会では珍しく写真撮影OK。昼過ぎに入つと思つたら出たのは夕方だった。一人で良かった。相手がいたら気を遣って満喫は出来なかつたろう。それだけわがままに見ることができた。

(梅)

2024年は世界的に記録的な猛暑になった。インドでは女性を猛暑から守るためにインドのNGOが運営する「猛暑保険」が登場。今年は4万5千人以上の女性たちに保険金が支払われたそう。女性たちの笑顔が印象的だった。

(森)

令和6年元旦、能登半島で甚大な被害を受けて、ようやく少しずつ前に進み始めた矢先に、9月21日、能登半島北部の記録的な大雨で大打撃を受けた皆様にお見舞い申し上げます。心が折れそうといふのはこのことですよ。辛い時にはいっぱい泣いて立ち上がってほしいと思います。

(のん)

※参画だよりは3名の市民ボランティア編集委員にご協力をいただいて発行しています。

### ■編集発行

弘前市企画部企画課ひとづくり推進室 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1番地1  
電話：0172-26-6349(直通) FAX：0172-35-7956 E-MAIL：kikaku@city.hirosaki.lg.jp



# 参画だより

No.78  
令和6年10月発行  
弘前市企画部企画課

## 弘前市LGBTQフレンドリー企業 登録企業のご紹介

### 弘前市LGBTQフレンドリー企業登録制度 登録企業 ※令和6年9月末現在

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 1 学校法人SKK    | 4 株式会社相馬土木                 |
| 2 国立大学法人弘前大学 | 5 株式会社堀江組                  |
| 3 株式会社弘都電気   | 6 損害保険ジャパン<br>株式会社青森支店弘前支社 |



### 制度運用開始から1年！6社の企業が登録しています

弘前市は、令和5年10月11日より、性的マイノリティに係る理解の促進や配慮した取組を行っている企業等を登録する「弘前市LGBTQフレンドリー企業登録制度」を運用しています。令和6年9月末現在で6社の企業が登録しています。

### 弘前市LGBTQフレンドリー企業に登録するには？

性的マイノリティに係る理解の促進や配慮した取組を1つでも行っていれば登録することができます。メールでの手続きも可能となっております。

### 弘前市LGBTQフレンドリー企業に登録すると…

- ・市ホームページで取組内容等について紹介されます。
- ・「登録証」、「登録ステッカー」、「登録ロゴマーク電子データ」が交付されます。市と一緒に、誰もが働きやすい職場環境づくりに向け取り組んでいきませんか。企業等の皆様からの申請をお待ちしています！

企業登録制度の詳細  
登録企業の取組内容  
はコチラから



## 「知る」から始める性の多様性セミナーアーカイブ配信

昨年11月7日に開催しました『「知る」から始める性の多様性セミナー～基礎知識を学びながら、できることを考える～』のアーカイブ配信を実施しています。LGBTQに関する基礎知識を学びながら、多様性社会の中での企業のあり方や、求められる対応について理解を深めましょう。

なお、このセミナーを視聴し、事業所内で理解促進を図ることで、LGBTQフレンドリー企業の登録要件を満たすことができます。

ぜひご視聴いただき、「弘前市LGBTQフレンドリー企業」への登録についてご検討ください。事業者向けのセミナーとして開催したのですが、個人の方からの申し込みも大歓迎です。

- |      |   |
|------|---|
| 配信期間 | 令和7年3月31日(月)まで  |
| 講師   | 屋成 和昭さん(アウト・ジャパン代表取締役)<br>中村 恵美さん(SPARKS NETWORK 代表取締役)           |
| 視聴料  | 無料 ※ただし、視聴にかかる通信費は自己負担。   |
| 申込方法 | 令和7年3月28日(金)の17時までに、<br>申し込みフォームから申し込みください。<br>※受付後、視聴URLをご案内します。 |



申込フォーム



## 未来が見つかる企業体験・大学研究体験（理工系分野女性活躍推進事業）

この事業は、他の分野と比較して女性の活躍が進んでいないとされる理工系分野に目を向け、進路選択の前段階にある中学生や高校生に、地域における理工系分野での就業・進学イメージを形成することで地元定着率の向上を図り、地域が人を育てて地域に還元されるしくみづくりを目指しています。

### 地域企業技術力体験プログラム(令和6年8月1日～6日)

延べ19名の中高生が、それぞれの企業で冷凍ピザ作り、飲料のpH測定、ドローンの操作などを体験しました。

日程	体験企業	体験内容
8月1・2日	株式会社 栄研	冷凍食品製造
8月5日	株式会社 環境工学	環境分析測定
8月6日	株式会社 ジョイ・ワールド・パシフィック	ドローンプログラミング

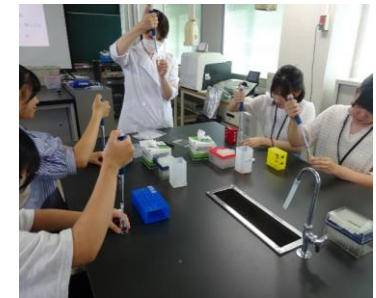


株式会社栄研で冷凍食品のピザを作成

### 弘前大学研究体感プログラム(令和6年9月1日)

16名の中高生が、「理工学部」と「農業生命科学部」を訪問し、研究の体験や大学生との交流を通して、将来の大学生活を思い描いていました。

研究体験内容	担当講師
データの遅れを測定してみよう	理工学研究科 電子情報工学科 成田 明子 准教授
血液中のタンパク質を測定しよう	農学生命科学部 食料資源学科 山元 涼子 助教



タンパク質測定前にマイクロピペットの使い方を練習

## 「健康都市弘前」推進企業 女性活躍推進部門について

女性の活躍を推進するため女性の雇用環境の改善に向けた自主的な取組を実施している企業等を認定する「弘前市女性活躍推進企業認定制度」は、令和6年4月1日に「『健康都市弘前』推進企業認定制度」が創設されたことにより、同制度の部門別認定の中の1つ、「女性活躍推進部門」として新たにスタートしました。

### 「健康都市弘前」推進企業とは

「健康都市弘前」の実現に向け、従業員の働き方の見直しや職場での健康づくりなどに積極的に取り組む企業のことです。

#### 認定の種類

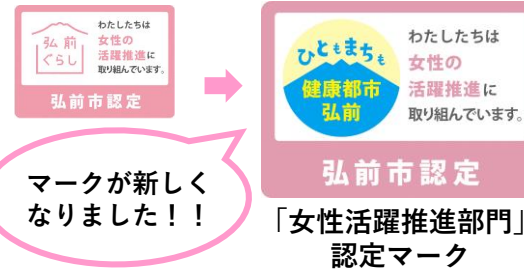
##### 基本認定

- 市で示した次の項目に関する要件を満たします。
- ①休暇制度の充実
  - ②生活・余暇支援
  - ③多様な人材の活用
  - ④健康
  - ⑤仕事・家庭の両立支援



##### 部門別認定

- 基本認定に加え、各部門ごとに示した要件を満たします。
- ◎健康増進部門
  - ◎子育て支援部門
  - ◎女性活躍推進部門
  - ◎移住応援部門



制度の詳細や「健康都市弘前」推進企業一覧はこちらでご確認を！



「健康都市弘前」推進企業制度の問い合わせ先・申請先  
商工労政課（☎ 35-1135）

## きらめく人、ときめく心

### ☆今回のきらめく人・ときめく人は、鹿内 葵さん(社会福祉士・スポーツ指導員)

第11回目で紹介する「鹿内 葵」さんは、スポーツができる場所の提供、成年後見人、子ども食堂や譲渡会に携わる活動などを行っています。少しでも支援が必要な人が地域で自分らしく生きるためにサポートをするしくみをつくっています。常に困っている人の立場に立って物事を考えて進める鹿内さんの行動にいろんな人が賛同して集まり、一緒に活動をしてきています。肩書は、「特定非営利活動法人スポネット弘前理事長」「一般社団法人権利擁護あおい森ネット代表理事」「みらいねっと弘前代表」「弘前医療福祉大学非常勤講師」「ゆばんきぷちオーナー」・・・などたくさん！忙しい中でも家族との時間を大事にし、家族が寝静まってから資料作りをするなど、時間を上手に使っています。ちなみに、鹿内さんの名刺には「健康で自分らしい生活を応援します」と記載されています。



鹿内 葵さん

#### ○活動の中で特に大事にしている3つのこと

- ・スポーツをやる機会や場所がないという人のために受け皿を作って社会資源をつなぐ場づくり
- ・地域で生活していくための自分らしく生きるしくみ作り
- ・声を出せない人たちの支援

鹿内さんは自分の特技を活かし、様々な活動をしています。忙しい素振りには全く見せず、他人の話をじっくり聞いて淡々としている姿をみると、こんな風に自分も生きてみたいと思われそうです。

#### ○おわりに

鹿内さんの名前は、弘前市にお住まいの方は殆どの方が知っているくらい、いろんな所でお世話になっていたり、一緒に活動をしたことがあると思われそうです。正に、弘前市になくはならない人ですね。（のん）

## わたしと本『赤の他人の瓜二つ』

会社員と小説家の二足のわらじを履く作者の磯崎氏が、インタビューで「サラリーマンにはいつか定年が来ますからね。作家は死ぬまで作家ですよ。」というようなことを答えていた記事を見かけ、非常に面白いと感じたのがこの本を読んだきっかけだ。

大正時代からある大手チョコレート工場に勤務している男。男の妻は専業主婦で、夫婦には男の子（兄）と女の子（妹）の二人の子どもがいた。一家は社宅に住み、夕方5時には家族団欒、こんな一家の話から始まる。

ある日、ため池で溺れそうになった兄を妹は木片と有刺鉄線で助けた。なんと妹が小学校に上がる前のできごとである。小学校に入ってから妹の行動は周囲をしばしば驚かせた。

月日が過ぎ、ひとりの青年が男と同じ工場に働き始める。

猛暑の中、工場で青年は倒れ、4日も寝込んだ。その時、会社の診療所の看護師に恋をした。彼女を想っているだけで青年は仕事の辛さも乗り越えられたが、5年間想い続けた彼女には婚約者がいた。彼女が結婚する日、青年はウエディングドレスの彼女を連れて逃げた。

青年は彼女と結婚し、男の子と女の子が生まれた。青年の妹が家によく出入りしていた。妹は大学卒業後、教師になるつもりが、小説家になり、一生一人で過ごし、作品を書き続けた。まるで違う兄妹、でも良くある事なのだ。

途中、チョコレートの歴史に話が変わり、現代の話に戻ったかと思うと誰かと瓜二つな人物の人間模様が次々と展開していく。（梅）



著者：磯崎憲一郎  
発行：講談社